

第 68 回 群馬県核医学研究会

プログラム

日 時: 2019 年 11 月 16 日(土曜日)

14:30 ~ 18:00

会 場:群馬大学医学部附属病院 アメニティ講義室

(アメニティモール 2 階)

〒371-8511 前橋市昭和町 3-39-15

TEL:027-220-7111(代表)

会 費:医師 1,000 円

診療放射線技師・医療関係者 500 円

※ 本研究会は以下の単位が認定されています。

・日本核医学会 認定医学術集会	3単位
・日本医学放射線学会 専門医学術集会	2単位
・日本専門医機構認定放射線科領域講習	1単位
・日本核医学専門技師認定機構	3単位
・日本核医学技術学会専門技術者制度	1単位

※ 本研究会は日本医師会生涯教育(2.0 単位)に登録されています。

カリキュラムコード

0:その他(0.5 単位)

15:臨床問題解決のプロセス (0.5 単位)

29:認知症の障害 (0.5 単位) 35:けいれん発作 (0.5 単位)

問い合わせ先:

群馬県核医学研究会事務局

群馬大学大学院医学系研究科

放射線診断核医学 樋口 徹也

〒371-8511 前橋市昭和町 3-39-22

TEL 027-220-8401 FAX 027-220-8409

第 68 回 群馬県核医学研究会

日時：2019 年 11 月 16 日（土） 14:30 ～ 18:00

会場：群馬大学医学部附属病院 アメニティ講義室（アメニティモール 2 階）

会費：医師 1,000 円 診療放射線技師・医療従事者 500 円

【話題提供】（14：30～14：40） 富士フイルム富山化学株式会社

【開会の辞】（14：40～14：45） 勘崎 貴雄

【一般演題 I】（14：45～15：05） 座長：飯塚 隆

1. ^{99m}Tc -ECD を用いたてんかん診断における SISCOM 解析の有用性について

国立病院機構 渋川医療センター	放射線科	森下 光貴
	脳神経外科	高橋 章夫
	放射線診断科	小山 佳成 守屋 真吾

2. ドーズキャリブレーションの精度管理 —測定開始時間について—

東京医科大学 茨城医療センター	放射線部	千葉 さち子 塙 升 橋本 純一
		新井 誠 増田 光一 圓谷 明男

【一般演題 II】（15：05～15：25） 座長：小平 明果

3. 診断・治療効果判定に FDG-PET が有用であった Neurolymphomatosis の一例

群馬大学大学院医学系研究科	脳神経外科学	浅野 紘史 堀口 桂志 登坂 雅彦
		好本 裕平
	放射線診断核医学	高橋 綾子 樋口 徹也 対馬 義人

4. 当院の PiB PET 施行例での、

脳アミロイド蓄積と脳虚血性変化との関連についての検討

群馬大学大学院医学系研究科	脳神経内科学	笠原 浩生 池田 将樹 池田 佳生
---------------	--------	-------------------

【特別講演Ⅰ】 (15:25～15:55)

座長：清水正挙

カリキュラムコード 0:その他(0.5単位)

『脳血流定量法 IBUR法の概要』

さいたま赤十字病院 放射線科部 課長 小池 克美 先生

【特別講演Ⅱ】 (15:55～16:40)

座長：登坂雅彦

カリキュラムコード 35:けいれん発作(0.5単位)

『てんかん外科と核医学検査』

国立病院機構 渋川医療センター 脳神経外科

部長 高橋 章夫 先生

休憩 (16:40～16:55)

【特別講演Ⅲ】 (16:55～17:55)

座長：樋口徹也

カリキュラムコード 15:臨床問題解決のプロセス(0.5単位) 29:認知能の障害(0.5単位)

『認知症画像診断における

脳核医学検査の意義と最近の話題』

藤田医科大学医学部 放射線医学教室

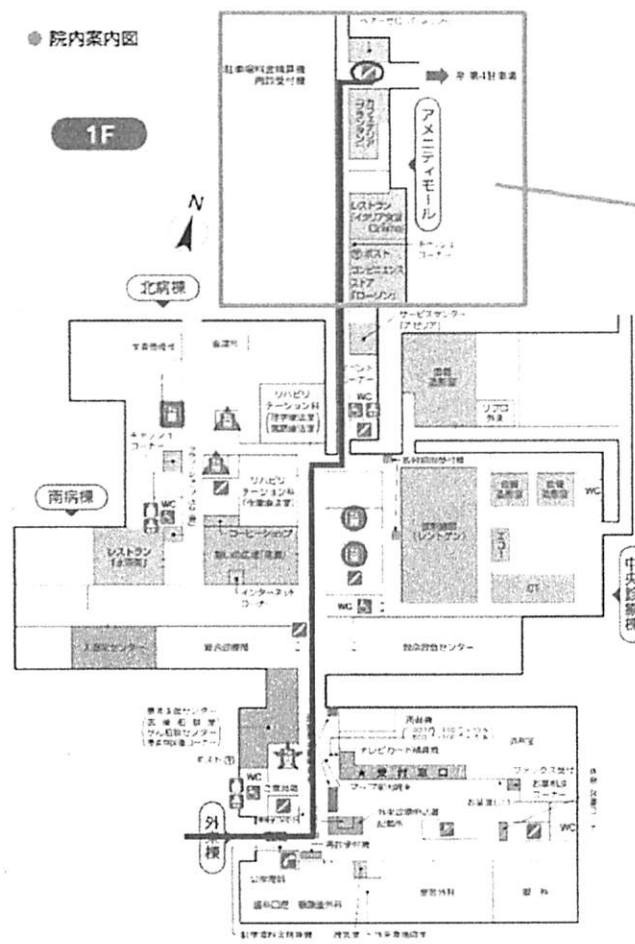
主任教授 外山 宏 先生

【閉会の辞】 (17:55～18:00)

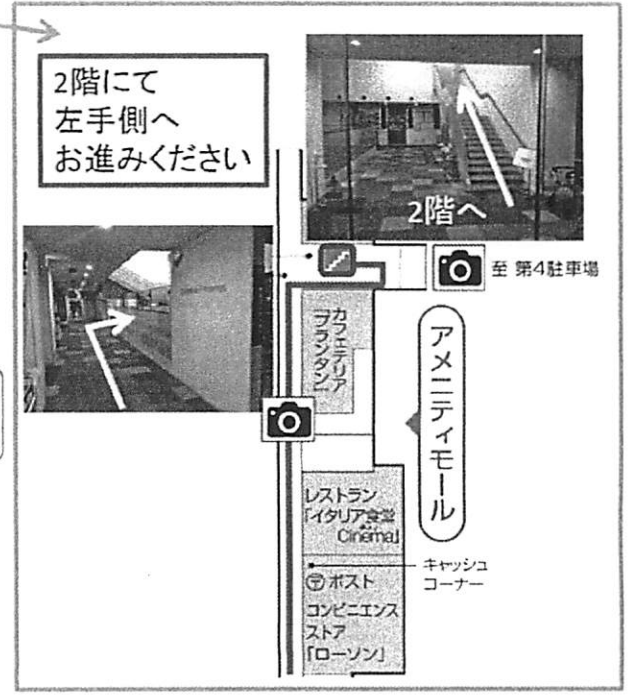
池田 将樹

※ 本会終了後、情報交換会(会場：イタリア食堂チネマ)をご用意させていただきます。

● 院内案内図



会場: アメニティモール2階 アメニティ講義室



【個人情報保護法に関して】

今回ご案内の先生の個人情報につきましては、弊社において、以下の目的で利用させていただきます。
 あらかじめご了承賜りますようお願い申し上げます。

1. 本研究会に関する情報等のご提供。
2. 医薬品の適正使用に関する情報等のご提供。

共催：群馬県核医学研究会
 富士フイルム富山化学株式会社